

後期特設企画展示 紹介

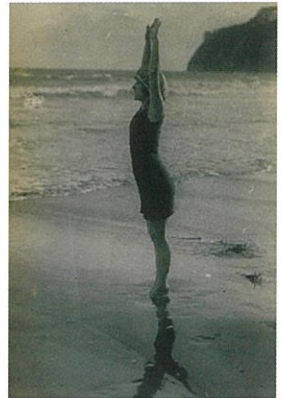
関西移住 100 年と「痴人の愛」

関東大震災により関西移住した谷崎は、「痴人の愛」を発表し、一大ブームを生みました。当時の生活と作品に描かれたモダニズムの様相に注目します。



『痴人の愛』初版本

「アマチュア倶楽部」にてケラーマンを思わせるポーズを取る葉山三千子(せい子)。「痴人の愛」に同様の描写がある。
太田市立新田図書館蔵



リニューアルオープン記念 特別展 文豪新生～谷崎、阪神間へ・100年の一歩～

東京に生れた谷崎潤一郎は、大正12(1923)年の関東大震災を逃れ、阪神間へ移住する。これが、作家としての大きな転機となった。故郷東京への屈折した思いを抱きながら、阪神間・関西の歴史文化の影響をうけて、谷崎は大文豪へと開花していく。関東大震災から100年の今年、阪神間への旅立ちをきっかけとした、作家谷崎の文豪としての新たな誕生の様相を展示し、リニューアルオープンを迎えた芦屋市谷崎潤一郎記念館の「新生」をも記念する。



1923(大正12)年9月
関東大震災を逃れて芦屋にたどり着く谷崎

同時開催 ロビー展

★福田季生 日本画展 ～美を纏う～

7月8日(土)～8月6日(日)

デモンストレーションとギャラリートーク

日時：7月9日(日) 14:00～

観覧料のみで参加できます(要予約)

うちわに花を描く体験講座

日時：7月15日(土) ①10:30～12:00 ②14:00～15:30

参加費：1,000円(観覧料込)

材料費：1,500円(日本画筆3本、うちわ)

定員：各回8名(要予約)

※汚れてもよい服装、又はエプロンをご準備ください。

★加藤洋平 ～風彩染展～

8月9日(水)～9月10日(日)

ワークショップ「友禅以上の手描き体験」

日時：8月13日(日) ①10:30～12:30 ②13:30～15:30

参加費：1,000円(観覧料込)+材料費3,500円

定員：各回8名(要予約) 持ち物：なし

◆どちらのロビー展も観覧料のみでご覧いただけます。

特別展関連講座

学芸員が語る特別展(後期)

関西移住100年と「痴人の愛」

日時：8月20日(日) 14:00～15:00

場所：当館講義室

講師：永井敦子(当館学芸員)

定員：20名(要予約)

受講料：観覧料のみで受講いただけます



せい子

つながる文学講座(隔月開催)

第3回 恋愛と文学

～夏目漱石が描く恋愛と非恋愛～

日時：8月27日(日) 14:00～15:30

場所：当館講義室

講師：飯田祐子氏(名古屋大学大学院教授)

定員：30名(要予約)

受講料：1,000円(観覧料込)

第4回以降の講座につきましてはHPでご案内いたします

★夏のごども講座

文学館を探検しよう!～見て・聞いて・レポート作り～

日時：8月6日(日) 10:30～11:30 講師：永井敦子(当館学芸員)

対象：小学3年生～6年生 定員：10名(要予約)

受講料：200円(材料費) 持ち物：筆記用具・ノート

★デジタル紙芝居「タニザキ・ジュンイチロウと「細雪」の世界

日時：8月26日(土) 14:00～14:30 定員：20名(要予約)

対象：小学3年生～6年生 受講料：無料

※参加者の方の個人情報は個人情報保護法及び当館を運営する小学館集英社プロダクション
共同の個人情報取り扱い方針に基づき厳重に管理し、適正に取り扱います。

芦屋市谷崎潤一郎記念館

〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町12の15
TEL 0797 (23) 5852 FAX 0797 (38) 3244
メール ashya-tanizakikan@shopro.co.jp
ホームページ <https://www.tanizakikan.com>

